

# 「東東京モノヅクリ未来塾」 第1期参加メンバー募集要項



国際ファッションセンター株式会社  
産業支援部

〈お問い合わせ先〉

国際ファッションセンター（株）産業支援部：担当（川勝、永田）  
〒130-0015 東京都墨田区横網 1-6-1 国際ファッションセンタービル 6F  
TEL: 03-5610-5800（祝日除く平日9：00～17：00）  
mail: seminar@kfc-fashion.jp

：：

## 目次

- 1 事業の目的と内容・・・2
- 2 応募の条件・・・3
- 3 募集事業者数・・・4
- 4 支援期間（活動期間）・・・4
- 5 ディレクターチームの支援内容・・・4～6
- 6 参加費・・・7
- 7 事業説明会・・・7
- 8 応募期間・・・8
- 9 応募方法・・・8、9
- 10 審査方法・・・9
- 11 秘密保持・・・9
- 12 お問い合わせ先・・・10

## 1 事業の目的と内容

国際ファッションセンター（株）（以下、KFC とする）は、2015 年より「東東京モノヅクリ商店街」という名称で、1 年に 8 社、10 年間で 76 社の城東地区（東東京）のモノヅクリ企業各社の課題解決を支援して参りました。

モノヅクリを巡る環境は刻々と変化する中で、直近の円安、物価の急騰や、慢性的な後継社問題や働き手不足など年を経るごとに国内のモノヅクリの環境は厳しくなっています。ただ悲観ばかりしてはいられません。日々、城東地区だけでなく、全国のモノヅクリの産地から新たな試みが聞こえてきます。

「東東京モノヅクリ商店街」では、「地域性」、「地域産業のファンをつくる」という視点も大事にしてきました。本事業でも「東東京」の「モノヅクリ」という視点を大切に、このような時代だからこそ、各社がじっくりと自社の課題に向き合い、未来を描き、ビジネスモデルを再構築し、その達成に向けて進んでいくことをサポートしていきたいと考え、新事業の名称を「東東京モノヅクリ未来塾」としました。

塾というと、1 対複数の講義形式をイメージされるかもしれませんが、本事業では、ディレクターチームによる個別サポート形式で、参加事業者とディレクターチームが一緒になって、実践に移していく能動的な場です。この能動的な場を引っ張り、時に叱咤激励するディレクターには、フリーのバイヤーとして各地のモノヅクリの現場を知る山田遊氏が担当します。

改めて本事業を定義すると、「東東京モノヅクリ未来塾」は、東東京のモノヅクリに携わる、未来を担う若手経営者や後継者を対象に、参加企業各社と山田遊氏率いる本事業ディレクターチームが、会社の現状を把握し、未来を考え、ビジネスモデルの再構築や事業の強化等を検討、目標を設定し、実践まで繋げることを個別にサポートする約 2 年間の支援事業です。

ディレクターチームによる支援は各社個別に行いますが、自社の課題に向き合う期間は悩ましい期間となるかもしれません。そのような悩みを同期の参加企業同士で共有するような連携の場も設けて参ります。

第 1 期の「東東京モノヅクリ未来塾」に参加してみませんか。皆様のご応募をお待ちしております。

※ディレクターチームとは、ディレクターの山田遊氏、山田遊氏が代表取締役を務める株式会社メソッドのスタッフ、山田遊氏が必要に応じて推薦する外部人材を指します。

## 本事業のディレクター山田遊氏からのメッセージ



東京都・墨田区の「すみだ地域ブランド戦略」における「ものづくりコラボレーション」事業や、すみだ地域ブランド推進協議会の顧問としての活動以来、今回、国際ファッションセンターの新事業「東東京モノづくり未来塾」の事業ディレクターとして、久々に仕事で東東京へと戻ってくる機会をいただき、懐かしさとともに新たな挑戦に身が引き締まる思いです。東東京でモノづくりに携わる事業者の未来を拓くために全力を尽くす所存です。

### 本事業ディレクタープロフィール

山田 遊 氏

バイヤー。東京都出身。南青山のIDÉE SHOPのバイヤーを経て、2007年、METHOD（メソッド）を立ち上げ、フリーランスのバイヤーとして活動を始める。現在、株式会社メソッド代表取締役、武蔵野美術大学造形学部工芸工業デザイン学科客員教授、TOKYO MIDTOWN AWARD 審査員。

国内外の店づくりを中心に、あらゆるモノにまつわる仕事に携わり、産地や教育機関での講演など多岐に渡って活動を続ける。過去には、墨田区の「ものづくりコラボレーション」事業コラボレーター、すみだ地域ブランド推進協議会顧問も務めている。

2013年「別冊 DISCOVER JAPAN 暮らしの専門店」が、エイ出版社より発売。2014年「デザインとセンスで売れるショップ成功のメソッド」が、誠文堂新光社より発売。

これまでの主な仕事に、国立新美術館ミュージアムショップ「スーベニアフロムトーキョー」、21\_21 DESIGN SIGHT「21\_21 SHOP」、「GOOD DESIGN STORE TOKYO BY NOHARA」、「MADE IN ピエール・エルメ」、「燕三条 工場の祭典」、「NOT A HOTEL」などがある

## 2 応募の条件

次の全ての条件を満たす事業者と致します。

- (1) 東東京エリア（墨田区、江東区、葛飾区、江戸川区、荒川区、足立区、台東区）に本社または主たる事業所を持ち、3年以上事業実績を持つ中小事業者であること。
- (2) ライフスタイル関連製品の製造業もしくは製造卸売業を営み、既に自社オリジナルブランドの開発、販売を行っているか、これから行いたいと考える事業者であること。
- (3) KFC 内やディレクターが指定する場所で行われる関係者が介するミーティング、又

- は Zoom などを活用したオンラインミーティングに原則として参加すること。
- (4) 本事業のディレクター及びディレクターが推薦したデザイナーなどの外部人材、KFC の職員による訪問や Zoom などによるミーティング（1 年目は月 1 回程度、2 年目は 2 か月に 1 回程度）に応じられること。訪問、ミーティング回数は、各社の状況によって異なります。
  - (5) 本事業の担当責任者が若手経営者、または後継者であること ※  
※本事業は未来を担う若手の育成を目的の一つとしているため、45 歳以上の方が本事業の担当責任者となる場合は、45 歳未満の経営層と一緒に参加することが望ましいと考えます。(5) は必須応募条件ではありませんが、選考する上で重要な項目と考えています。
  - (6) 本事業申し込み時点で、国や自治体、支援機関が行う商品開発を目的とした補助事業・助成事業の支援を受けていないこと。
  - (7) 1 年目の期末（2026 年 2 月または 3 月を予定）、2 年目の期末（2027 年 2 月または 3 月を予定）に、本事業での活動や成果を自らのプレゼンテーションにより発表すること。発表の場は、本事業関係者以外も参加できる場となる予定です。
  - (8) 本事業では、期間中の活動状況を随時 K F C のホームページまたは SNS、ブログなどで報告する広報活動を行っていきます。各社の企業秘密にあたることは記載しません。撮影、簡単な取材への協力をいただけることを応募条件とします。

### 3 募集事業者数

4 社

### 4 支援期間（活動期間）

2025 年 8 月 5 日（火）～2027 年 3 月末日

※支援期間は上記の期間ですが、参加事業者の事情によっては、参加事業者、ディレクターチーム、KFC の 3 者の合意の上、2026 年 3 月末で支援を終了する場合があります

※本事業は、2 年間の実施を予定していますが、予期せぬ事情により中止、延期、または軽微ではない内容の変更が生じる場合があります

### 5 ディレクターチームの支援内容

本事業では、参加事業者ごと個別に支援を行っていきます。

〈1 年目〉

- ・ディレクターチームと参加事業者全社との顔合わせ（全体キックオフミーティング）

2025年8月5日(火)16:00~17:30)。事業趣旨の説明、今後のスケジュールの共有を行います。

- ・ディレクターチームが各参加企業を訪問。製造現場などを見学し、課題、要望などをヒアリングします。
- ・参加事業者が、ディレクターの山田遊氏が代表を務める株式会社メソッドを訪問。事務所に併設したギャラリースペース「(PLACE) by method」、 「CIRCLE」も見学します。
- ・ディレクターチームとのミーティングを重ね、会社のありたい姿や将来像を確認し、11月~12月を目途に、これらを体現するビジネスモデルの再構築や事業強化に向けた道筋と、本事業のゴールを設定します。この期間が非常に重要な時間です。しっかりと時間を掛けて行います。
- ・本事業のゴールに向かうために、ディレクターチームが行うこと(施策)を整理し、まとめ、提案を行います。参加事業者がこの提案を納得し、選択した上で、ディレクターチームは参加事業者に伴走して、施策を一緒に行っていきます。言うまでもなく施策を推進するのは参加事業者自身です。

ディレクターチームには、必要に応じてディレクターが推薦したデザイナーなど外部人材が参画します。

ミーティングは月1回程度の頻度を想定していますが、頻度は参加事業者によって異なります。

- ・2026年2月または3月に、関係者が集まる公開の全体ミーティングを開催します。各参加事業者は本事業での活動や現時点での成果を自らのプレゼンテーションにより発表。ディレクターチームからのフィードバックを受けます。

## 〈2年目〉

- ・1年目で決めた施策をさらに進める期間です。ディレクターチームとミーティングを重ね、計画の進捗を確認していきます。2か月に1回程度を予定していますが、頻度は各社の進捗状況によって異なります。
- ・2年目には、第2期の1年目の事業もスタートする予定です。第1期と第2期の参加事業者の皆さんの交流も計画しています。
- ・2027年2月または3月に、関係者が集まる公開の全体ミーティングを開催します。各参加事業者は本事業での活動や最終成果を自らのプレゼンテーションにより発表。ディレクターチームからのフィードバックを受けます。

**※本事業は商品開発ありきの支援事業ではありません。各社の本事業のゴールに向かうために必要な施策に対してのアドバイス、伴走支援を行っていきます**

商品開発を設定した企業のスケジュール例 ※目的、スケジュールは企業ごとに異なります

〈1年目〉1か月に1回のペースでのミーティング

2025年8月

全体キックオフ

2025年8月～10月

月1回程度の会社訪問、ミーティングを行い現状の把握（決算書、現地視察、ヒアリングなど）

2025年11月、12月

月1回程度の会社訪問、ミーティングを行い、ビジネスモデルを再構築するための中期経営計画作成（会社が向かう方向性〈定性〉、予算計画〈定量〉）。本事業での目標の設定

2025年12月

全体ミーティングで各社の進捗共有

2026年1月～3月

中期経営計画に基づき、ブランド開発、商品開発、コミュニケーション（流通、タッチポイント）の設計  
※ディレクターが推薦する外部デザイナーの参画。デザイナーとの契約条件確認

2026年3月

全体ミーティングでの中間発表

〈2年目〉2か月に1回のペースでのミーティング

2026年4月～6月

中期経営計画に基づき、ブランド開発、商品開発、コミュニケーション（流通、タッチポイント）の設計

2026年7月、8月

商品のブラッシュアップ、展示会準備

2026年9月

展示会出展 ※自費出展

2026年10月～2027年2月

商品ホームページ作成 ※自費制作  
コミュニケーション（流通、タッチポイント）の検証

2026年12月

全体ミーティングで各社の進捗共有

2027年3月

本事業での目標達成の検証。支援が終了する3年目以降の目標再設定  
全体ミーティングでの最終発表

## 6 参加費

合計 440,000 円（消費税込み）

- ・1年目分：220,000 円（消費税込み） お振込み期限：2025 年 8 月 1 日（金）
- ・2年目分：220,000 円（消費税込み） お振込み期限：2026 年 4 月 17 日（金）

※上記の参加費はディレクターチームによるコンサルティング費用です

※ディレクターが必要に応じて推薦したデザイナーなど外部人材に詳細なデザイン等を依頼する場合は、別途制作費や業務委託費がかかります。商品開発に必要な試作等の費用及びパッケージのデザイン費・印刷費などは各社でご負担ください

※一度お振込みいただいた参加費につきましては、参加事業者側の都合による返金はいかなる理由があろうともいたしかねます

※期限までにお振込みがない場合は、採択や2年目の支援を取り消しさせていただきます

## 7 事業説明会

日時：2025 年 4 月 15 日（火）16：00～17：00

両国の KFC 社内会議室で開催します。説明会の模様は、Zoom の機能を活用して、後日オンライン視聴もできるようにします。

本説明会には、ディレクターの山田遊氏も参加し、本事業についてお話しします。

〈事業説明会参加方法〉

- ・当日会場参加 ※1社1人。お席に限りがあります
- ・後日オンライン視聴 ※質疑応答部分を除く事業説明会の内容を視聴できます

事業説明会へ参加希望の方は、以下の URL「4/15(火)『東東京モノヅクリ未来塾』事業説明会応募フォーム」から必要事項を入力して、【4月14日（月）正午まで】に、お申し込みください。

「4/15(火)『東東京モノヅクリ未来塾』事業説明会応募フォーム」

<https://forms.gle/cwDAmF95aNQ1DRKV8>



※上記の Google フォームから送信できない場合は、「12 お問い合わせ先」に記載の連絡先へご連絡ください

事業説明会会場：

国際ファッションセンター（株）

〒130-0015 東京都墨田区横網 1-6-1 国際ファッションセンタービル 6F

5月、6月にはミニ事業説明会を実施します。

【昼】ミニ事業説明会：2025年5月13日（火）18：00～18：45

【夜】ミニ事業説明会：2025年6月3日（火）13：00～13：45

※ミニ事業説明会の詳細は、今後、弊社産業支援 HP (<https://kfc-fashion.jp/>) でご紹介していきます。

「事業説明会」、「ミニ事業説明会」のいずれかにはできる限りご参加をお願いします。「事業説明会」、「ミニ事業説明会」にご参加いただけない方につきましては、個別に事業趣旨についてのご説明をさせていただきます。ご相談ください。

## 8 応募期間

2025年4月16日（水）9：00 ～ 2025年6月20日（金）17：00

## 9 応募方法

以下の提出物を応募期間内に国際ファッションセンター（株）産業支援部までお送りいただくか、ご持参下さい。ご持参の場合は、事前にご連絡の上、祝日除く平日の9：00～17：00にご来社をお願いします。

〈提出物〉

- ・「東東京モノヅクリ未来塾」エントリーシート（記入、押印済）
- ・会社パンフレットもしくはホームページ内の会社概要のコピー1部
- ・直近3年間の財務諸表（「損益計算書」、「貸借対照表」、「キャッシュ・フロー計算書」は任意）のコピー各1部
- ・「東東京モノヅクリ未来塾」申込提出物チェックリスト

※「東東京モノヅクリ未来塾」エントリーシート、「東東京モノヅクリ未来塾」申込提出物チェックリストは、弊社産業支援 HP (<https://www.kfc-fashion.jp/semi/4611.html>) からダウンロードしてください

※ご応募いただいた事業者の提出物はKFCが厳重に管理いたします。

〈お申し込み先〉

国際ファッションセンター（株）産業支援部：担当（川勝、永田）

〒130-0015 東京都墨田区横網 1-6-1 国際ファッションセンタービル 6F  
TEL: 03-5610-5800 (祝日除く平日の 9:00~17:00)

## 10 審査方法

応募期間終了後に書類審査を行います。書類審査を通過された方は最終審査（対面審査）へご出席いただきます。

〈書類審査〉

提出書類を基に 2025 年 7 月 3 日（木）に審査を行い、7 月 4 日（金）以降に全応募者に書類審査の結果をメールで連絡します。

〈最終審査（対面審査）〉

2025 年 7 月 16 日（水）10:00~17:00 の間で実施します。最終審査の時間帯は K F C で設定いたします。

最終審査は、審査員による質問に回答いただきます（1 社約 30 分）。

審査会場は両国の KFC 社内を予定しています。

できる限り会場にお越しいただくことを希望しますが、Zoom のオンラインでの参加も可能です。

最終審査の審査結果については、7 月 17 日（木）以降に最終審査参加企業すべてにメールで連絡します。

## 11 秘密保持

参加事業者、ディレクターチーム、及び KFC は、本事業のために開示者が紙、電子媒体、サンプル等の交付、郵送、電子メールの送信等、提供の媒体および手段を問わず、秘密である旨を表示して情報提供したものを、受領者は開示者から受領した秘密情報を善良なる管理者の注意をもって秘密として保持し、開示者の書面による事前の承諾を得ることなく、本事業目的以外の目的に使用せず、また第三者に開示または漏洩しないものとします。ただし下記の情報は除きます。

- ・開示された時に公知であったもの、または開示後公知になったもの（ただし、受領者が本契約に違反した結果、公知になったものを除く）。
  - ・開示に先立って受領者が知っていたもの。
  - ・開示者の秘密情報に依拠せずに受領者が独自に開発したもの。
  - ・受領者が第三者から秘密保持義務を負うことなく受領した情報と同一のもの。
- その他の事項については、当事者双方の協議により決定するものとします。

## 12 お問い合わせ先

国際ファッションセンター（株）産業支援部：担当（川勝、永田）

〒130-0015 東京都墨田区横網 1-6-1 国際ファッションセンタービル 6F

TEL: 03-5610-5800（祝日除く平日 9：00～17：00）

mail: [seminar@kfc-fashion.jp](mailto:seminar@kfc-fashion.jp)